

就業支援の提言が実現

民主党 県議会議員 うらみち健一

2月に開催された神奈川
県議会本会議の一般質問で、
「若年層における非正規雇
用者への就業支援」につい
て黒岩祐治県知事に提言し

たことは本紙4月5日号で
もご報告させていただきました
ましたが、これがさつそく実
現しました。
具体的には、フリーター
や派遣労働者
など若年層の
非正規雇用者
の伸び率が特に拡大し
へよきめ細
やかな就業支
援を提供して
いくために、
彼らが求める
支援策の内容を
直接本人達
から聞く場を
設けるべきと

いうものです。
その理由は、非正規雇用
が長期化している若年層に
県の支援が十分に行き届い
ていないと感じること、ま
た全国で1700万人に上
る非正規雇用者のうち、若
年層の伸び率が特に拡大し
ているためです。

の夕方にも関わらず、県内
から多くの方が参加。日々
葛藤しながら正規雇用を目
指して頑張る若者の想い、
高校の校長や教職員からは
進路に役立つ取り組みや卒
業生の進路状況について報
告があるなど、雇用問題の
実態に関する生の声を聞く
貴重な機会となりました。

若年層に急増

総務省統計局の調査によ
れば、アルバイトや契約社
員、派遣社員などの非正規
雇用者の割合は、1990
年代後半から若年層に急増
しています。例えば25歳か
ら34歳女性でみると、91年
の約25%から2011年に
は約40%、同じく男性では
約2・5%から約15%に増
加しています。
また、就業形態と有配偶
率の関係も顕著です。正社
員が約60%であるのに対
し、パートやアルバイト、
派遣社員は約20%にとどま
る（09年・労働政
策研究・研修機構調べ）。

雇用問題は一筋縄で解決
できるものではありません。
しかし、労働・雇用問題は
私のライフワークと捉え、
人材ビジネス業界に長年携
わってきた知識と経験を活
かしながら引き続き取り組
んでまいります。



この提言に対して県は5
月21日、県庁で行われた黒
岩知事と県民の意見交換の
場「対話の広場」を『若
者の働き方を考える』、非
正規雇用を中心として』
と題して開催したのです。
そして迎えた当日は平日

約2・5%から約15%に増

うらみち健一
政務調査事務所

〒234-0054
港南区港南台3-11-31-202
☎045-370-9431
FAX045-370-9432
オフィシャルブログ
<http://blog.uramichi-ken1.net/>